

NO！浜岡・NO！リニア

夢のエネルギー原子力の「安全神話」崩壊！ 夢の超特急リニアは大丈夫か？

10月23日、静岡県コンベンションアーツセンター（グランシップ）で「10.23シンポジウムin静岡 NO！浜岡・NO！リニア」が開催されました。参加者は220人でした。シンポジウムに先立ち、最近の週刊誌に「原発破局を阻止せよ！」という記事を寄せられた広瀬隆さん（ジャーナリスト・作家・市民活動家）からリニア建設に、待ったをかける講演がありました。

講演では、浜岡原発に近い御前崎が年々沈み込んでいる現実や、プレートひずみの蓄積などのデータを具体的に示され、その説明には、鳥肌が立つほどの説得力がありました。そして、世界各国で最近発生している地震や歴史的な記録を考えれば東海地震がいつ起きてもおかしくない、とも。

なぜ原発事故がとニア建設が関係するののかという事については、リニアは原発を5基も必要とすることから、原発抜きにしたリニアは考えられないことも明らかにされました。むしろ、危険を冒した賭けとなるリニア建設よりも、輸送動向に合わせて現在の新幹線をしっかり整備することこそ大事、と提言されました。

また、広瀬さんはJR東海葛西会長の産経新聞記事を引用して、浜岡原発の電力に頼らざるを得ないリニアは問題である、と厳しく指弾しました。政府の「東電に関する経営・財務調査委員会」の委員でもある葛西会長は、「原子力を利用する以上、リスクを承知のうえで、それを克服・制御する国民的な覚悟が必要」「腹を据えてこれまで通り原子力を利用し続ける以外に日本の活路はない」と言っている。こんな人間が会長の会社がリニア建設など、絶対認められない、と強調されました。

東海労組合員のみなさん 国労・ユニオン組合員のみなさん
みんなで **NO！浜岡・NO！リニア** と言いましょう

※ 会場となったグランシップの電力は、一般入札による買い取りで賄っています。現在は、大手のガス会社からの供給だそうです。原発でなくても大丈夫です。